

# 『局在神経学 Web 講座』

## 「神経系臨床プロトコール」5, 視覚と外眼筋の作用

2025 年 2 月 丸山 正好

2 月 13 日

嗅覚系

嗅脳は辺縁系とほぼ一致

視覚系

網膜に達した光刺激は、鼻側／耳側のそれぞれの経路を同側性、交叉性に投射される

網膜

自律神経の状態は、網膜の動脈／静脈にどの様に反映するか

視野の網膜への投射

上下左右が逆転して網膜に投射される

視覚野までの投射は、どのような経路をたどるのか

視野検査

投射と経路の機能による現象と意義

脳神経の位置と相同性

発生学位置と機能

外眼筋の作用

支配神経核の位置と線維走行

外眼筋の単独作用

2月20日

眼球運動は外眼筋の共同運動によって成される

内方視と外方視の角度

上直筋／下直筋の常時作用

停止部の影響により常に内転作用

内方視においては、上直筋は内旋、下直筋は外旋作用が強くなる

上直筋／下直筋の最大作用

外方視  $23^\circ$  で筋の長軸と視軸が重なることで、上転／下転作用

上斜筋／下斜筋の常時作用

停止部の影響により常に外転作用

外方視においては、上斜筋内旋、下斜筋は外旋作用が強くなる

上斜筋／下斜筋の最大作用

内方視  $50^\circ$  で筋の長軸と視軸が重なることで、下転／上転作用

眼球運動は外眼筋の総合作用

2月27日

動眼神経麻痺

麻痺側の眼位は外下方に変位

赤核の病巣が、動眼神経線維の走行に影響を及ぼす

核上麻痺と核下麻痺

滑車神経麻痺

麻痺側の眼位は内上方に変位

上斜筋の麻痺に伴い、頭位で補正

外転神経麻痺

麻痺側の眼位変化に伴う頭部補正

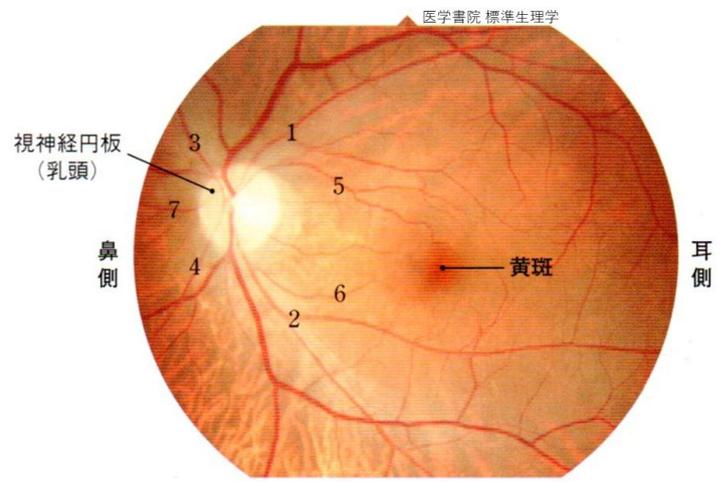
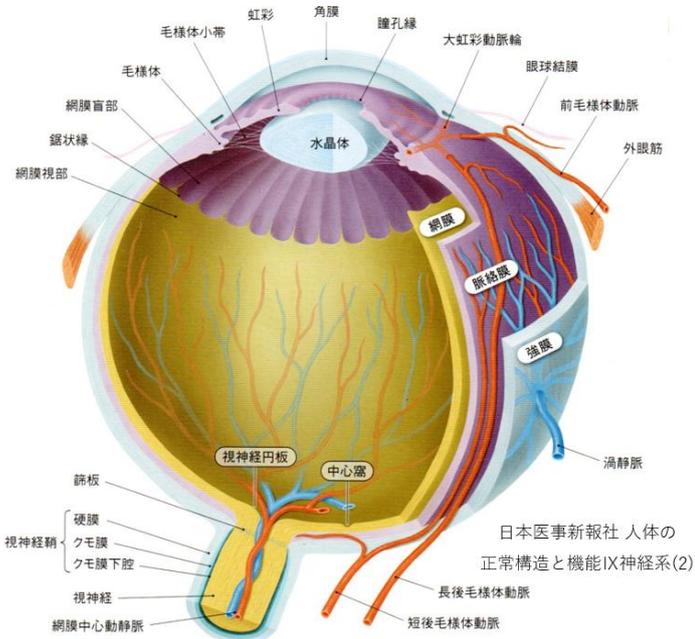
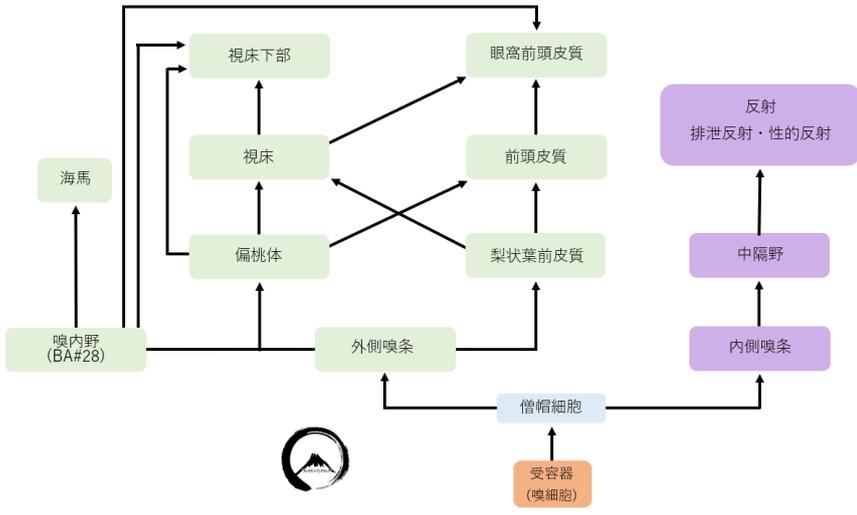
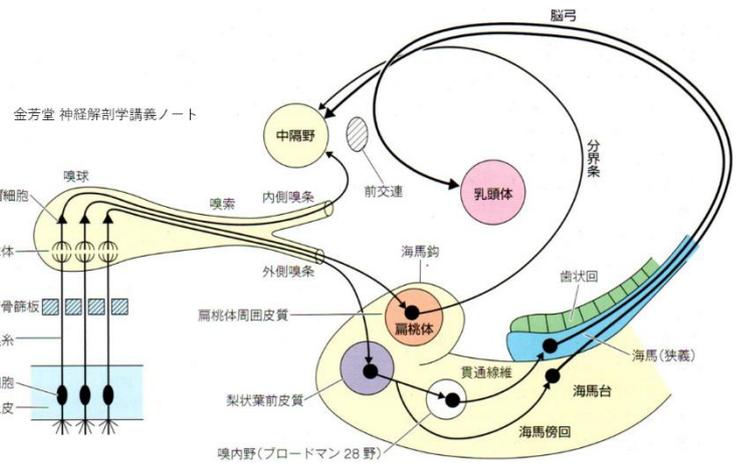
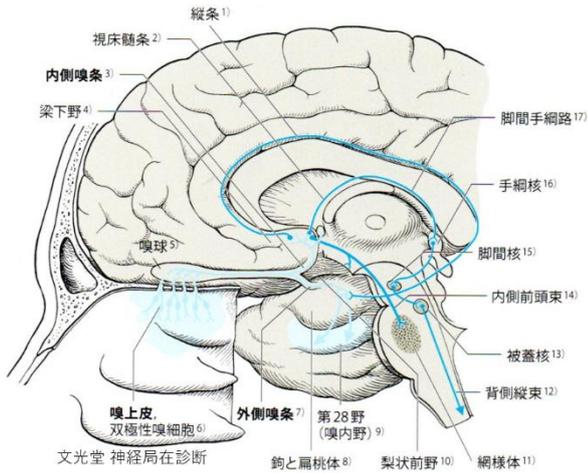
眼底反射検査

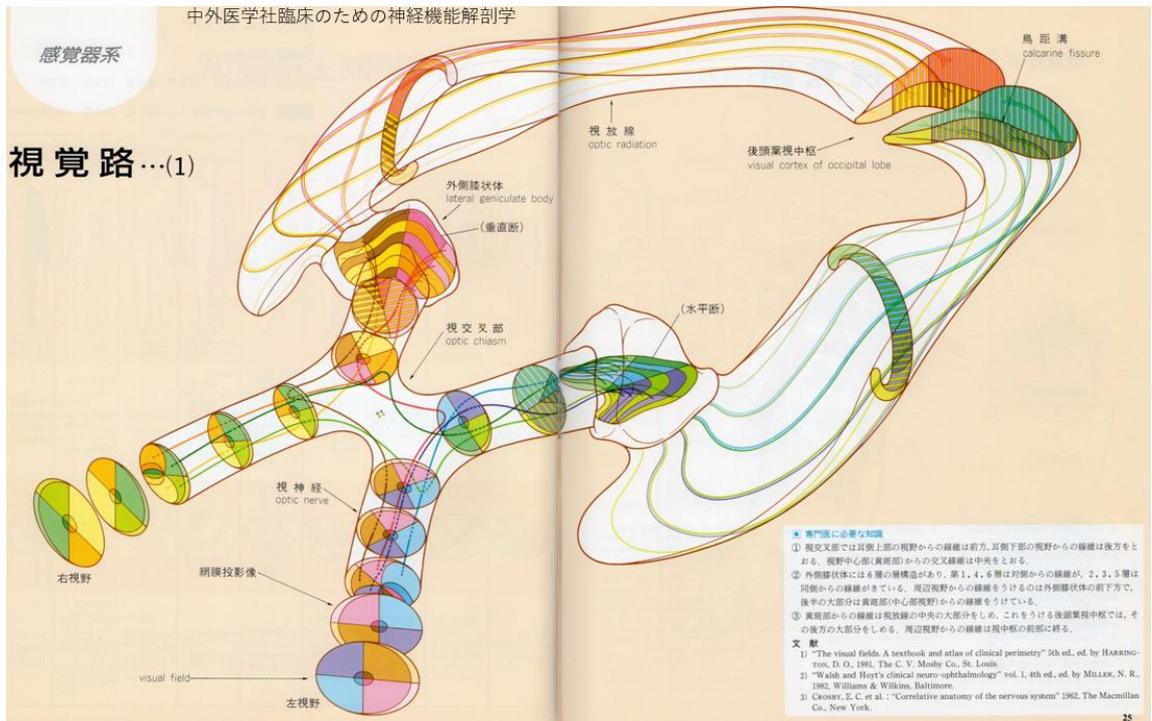
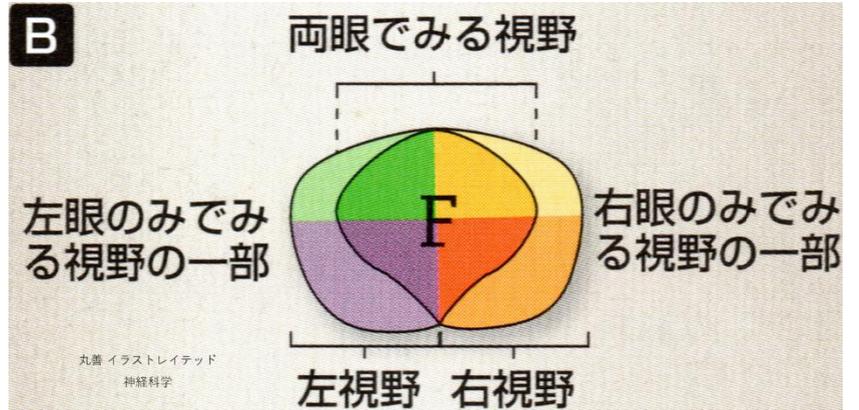
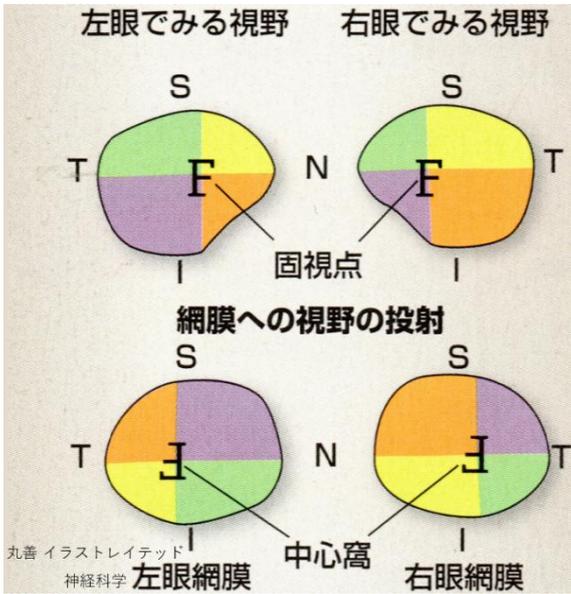
機能変化による眼位変位

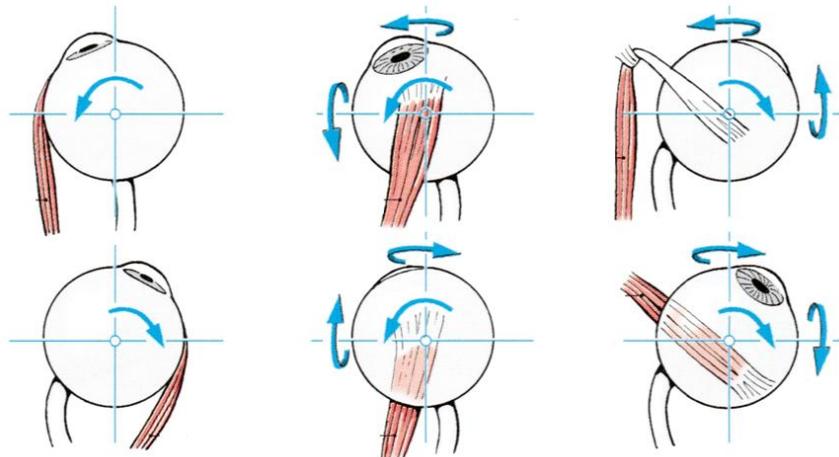
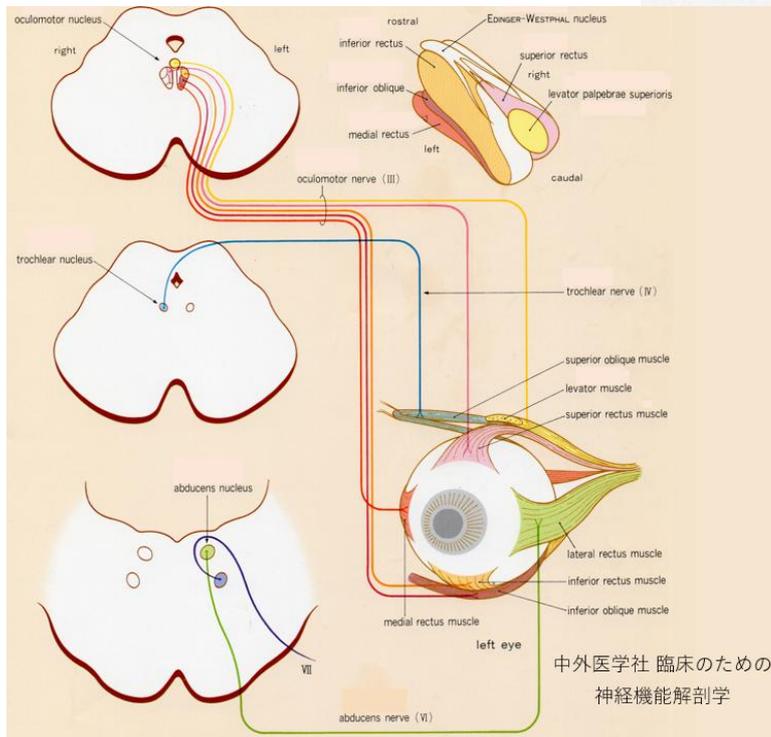
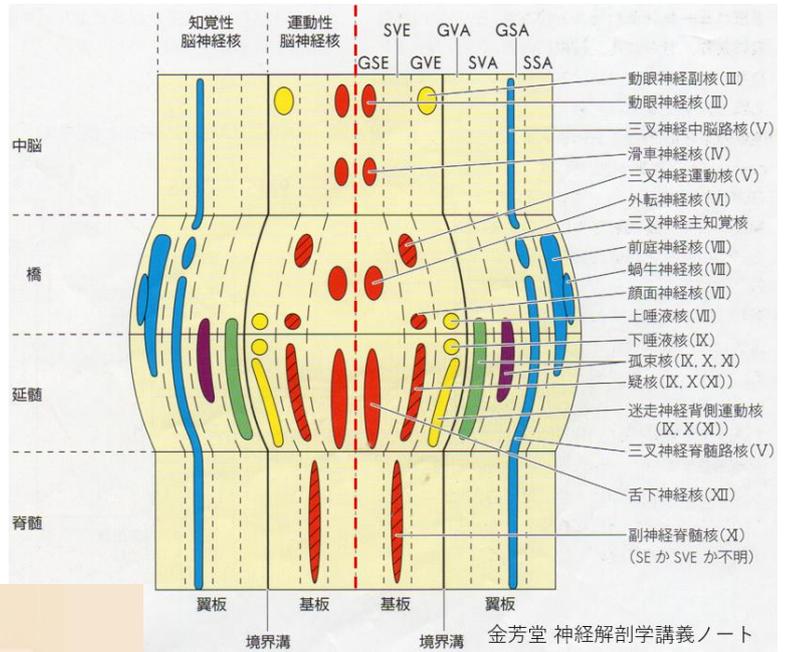
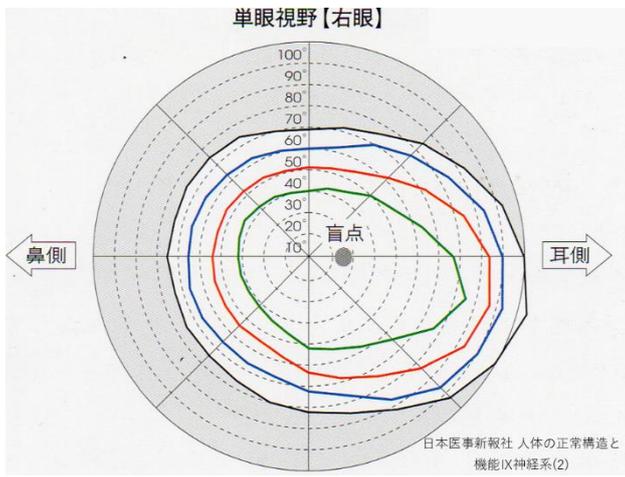
眼底での光の反射角度

レッドフィルターチェック(複視検査)

裸眼とフィルターで覆った視覚情報で複視を鑑別

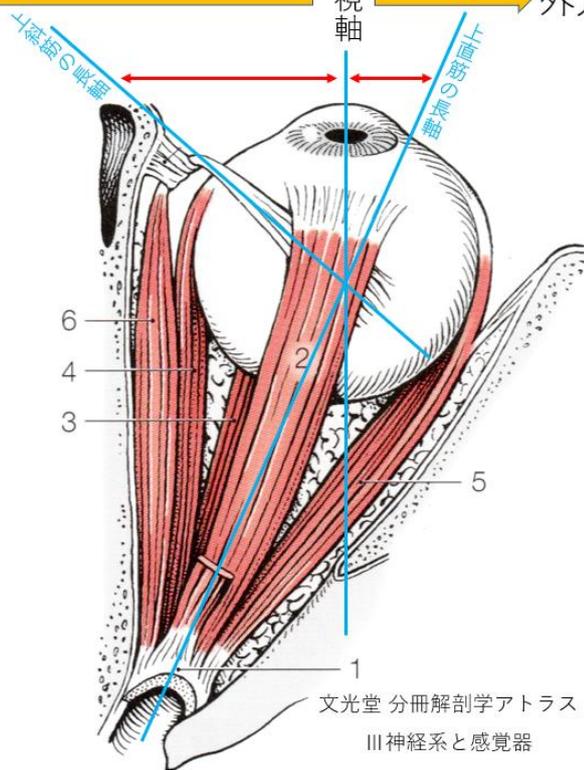






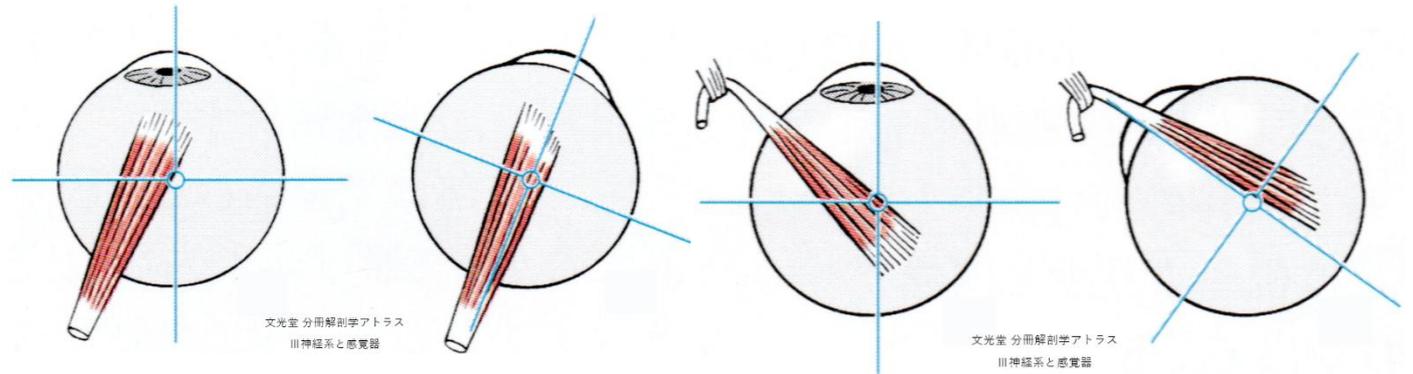
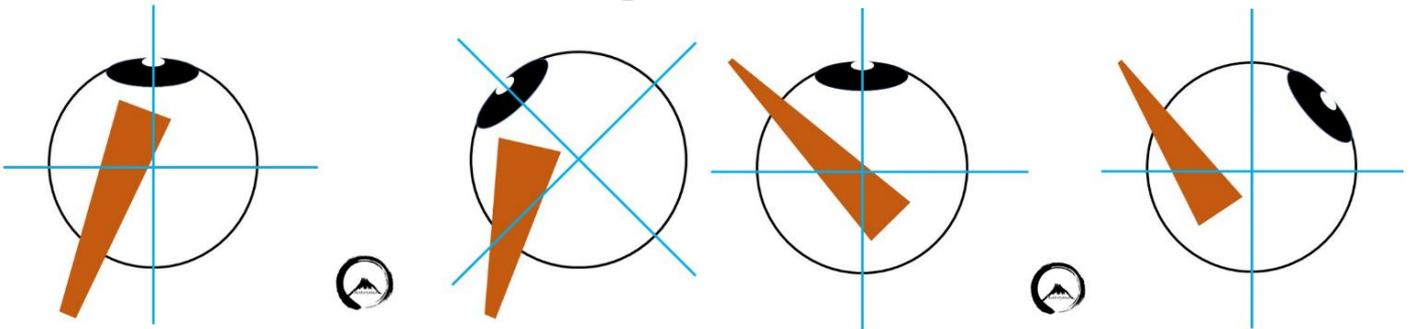
文光堂 分冊解剖学アトラスIII神経系と感覚器

内方視 ← 視軸 → 外方視



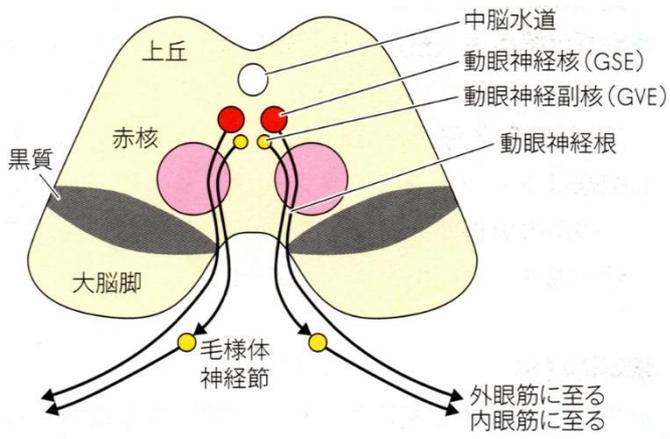
文光堂 分冊解剖学アトラス

III 神経系と感覚器

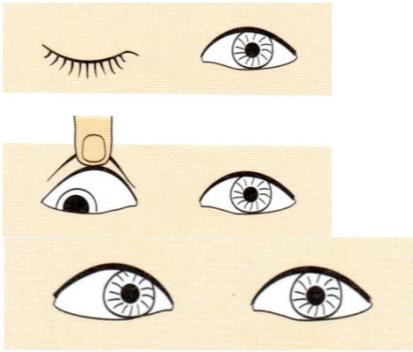


文光堂 分冊解剖学アトラス  
III 神経系と感覚器

文光堂 分冊解剖学アトラス  
III 神経系と感覚器



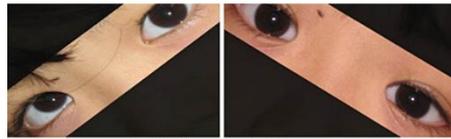
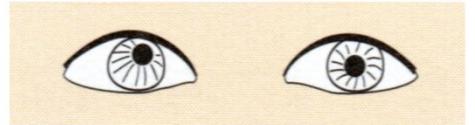
「金芳堂神経解剖学講義ノート/医学書院解剖学カラーアトラス」より引用



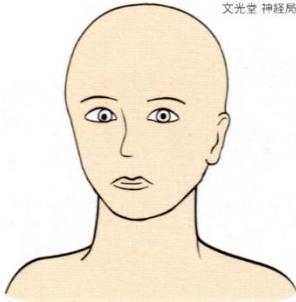
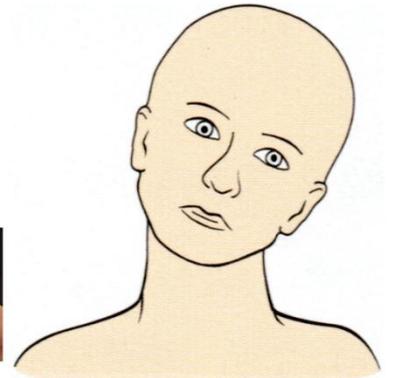
文光堂 神経局在診断



文光堂 神経局在診断



日本眼科学会HP 引用編集済み



医歯薬出版 イラストによる 神経系検査法の理

